



真 心

令和5年2月9日



宝達志水町立樋川小学校 No. 23

学校教育目標 自ら考え主体的に行動する 心豊かで たくましい児童の育成

1 令和4年度 後期 保護者アンケート結果

回収率 94%

No.	質問項目	A (人)	B (人)	C (人)	D (人)	A+B (%)	R4 前期と の比較	A3点 B2点 C1点 D0点 による 平均値	R4 前期と の比較
1	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	54	21	0	0	91.5	93.8	82.9%	85.6%
2	子どもは、家庭学習(宿題を含む)の習慣が身についている。	25	45	10	2	85.4	84.0	71.1%	71.6%
3	子どもは、学校や友達のことをよく話す。	41	27	13	1	82.9	84.0	77.2%	79.0%
4	家庭では、望ましい生活リズム(早寝・早起き・朝ごはん)の定着に努めている。 寝る時刻 12年…9時 34年…9時30分 56年…10時	29	28	22	3	69.5	77.8	67.1%	69.5%
5	家庭では、テレビ・ゲーム、インターネット、メール、LINE、フェイスブック等を使うとき、ルールや時間を決めている。	21	30	22	9	62.2	75.3	58.9%	65.8%
6	教師は、児童が理解できるようなわかりやすい授業に努めている。	53	26	3	0	96.3	95.1	87.0%	84.8%
7	教職員は、子どもや保護者の思いを大切にしながら関わっている。	52	24	5	1	92.7	96.3	85.0%	81.5%
8	教職員は児童の見本となる言動をとっている。	46	28	7	1	90.2	93.8	81.7%	82.3%
9	学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく、学校・学年だより・保健だより等で伝えている。	43	33	6	0	92.7	93.8	81.7%	81.1%
10	学校は、子どもたちの健康(感染症拡大防止及び健康の保持増進・衛生に関する指導や対策)・安全(設備の整備・環境美化)に注意をはらっている。	55	25	2	0	97.6	98.7	88.2%	85.6%

2 令和4年度 後期内部評価結果

基本目標1	確かな学力をはぐくみ、自ら課題を見つけ主体的によりよく解決できる力の育成をめざします
基本目標2	豊かな心をはぐくみ、健やかな身体と体力の増進に努めるたくましい人づくりをめざします
基本目標3	安心・安全で、魅力ある教育環境づくりをめざします
基本目標4	学校・家庭・地域が連携・協力し、社会全体で教育力の向上をめざします

【評価基準】 A…十分なされている B…概ねなされている C…あまりなされていない D…なされていない

基本目標	項目	評価内容	A	B	C	D	A3点B2点C1点D0点による平均値	R4前期との比較
3	(1)組織的な学校運営	1 校内研修会やOJTが計画的に実施されているか。	9	1	0	0	96.7%	80.0%
		2 自分の校務分掌について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	3	7	0	0	76.7%	86.7%
		3 学校は安心・安全な学校づくりに努めていると思いますか。	8	2	0	0	93.3%	93.3%
		4 保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	3	7	0	0	76.7%	83.3%
1・2	(2)学習指導の充実	5 ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	7	3	0	0	90.0%	90.0%
		6 学校研究の共通取組を意識して授業実践できたか	7	3	0	0	90.0%	93.3%
		7 朝自習や朝読書等の充実が図られたか。	7	3	0	0	90.0%	93.3%
		8 学習規律や学習習慣についての指導ができたか。	7	3	0	0	90.0%	93.3%
		9 家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	3	6	1	0	73.3%	83.3%
		10 外国語活動の充実を図られたか。	7	1	1	1	80.0%	90.0%
		11 道徳の授業の充実を図られたか。	4	6	0	0	80.0%	80.0%
		12 体力向上に向けた取組(スポチャレや業間の取組を含む)ができたか。	7	2	1	0	86.7%	90.0%
1・2	(3)生徒指導の充実	13 児童一人一人に学びの楽しさと充実感を味わわせる授業が実践できたか	5	4	1	0	80.0%	86.7%
		14 一人一台タブレット端末を活用した授業(指導)ができたか。	7	3	0	0	90.0%	86.7%
		15 生活目標に対して、具体的取組ができたか。	8	2	0	0	93.3%	90.0%
		16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	5	4	1	0	80.0%	86.7%
		17 挨拶、ことば遣いについて指導できたか。	7	3	0	0	90.0%	93.3%
		18 清掃指導ができたか。	5	4	1	0	80.0%	90.0%
		19 食育を行い給食指導ができたか。	5	4	0	1	76.7%	80.0%
		20 「いじめ」「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。	7	3	0	0	90.0%	93.3%
4	(4)家庭地域との協働	21 子ども一人一人に居場所がある学級経営に努めているか	7	3	0	0	90.0%	93.3%
		22 児童理解について、共通理解が図られているか。	9	1	0	0	96.7%	93.3%
		23 家庭・地域への情報発信(新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新)が行われているか。	7	3	0	0	90.0%	80.0%
3	(5)その他(職員の服務態度)	24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を取り入れようと(受信)しているか。	3	6	1	0	73.3%	76.7%
		25 児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	2	6	2	0	66.7%	73.3%
		26 教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	9	1	0	0	96.7%	96.7%
		27 教職員は、服装、髪、言動等児童生徒の模範となっているか。	4	6	0	0	80.0%	80.0%
		28 教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	7	3	0	0	90.0%	90.0%
		29 教職員は、働き方を意識し、校務の効率化に取り組んでいるか。	6	4	0	0	86.7%	86.7%
3	(5)その他(職員の服務態度)	30 「石川の教員育成指標」による自己ステージを意識して目標をもって取り組んだか。	5	5	0	0	83.3%	83.3%
		31 誇りややりがいをもって仕事ができている	8	2	0	0	93.3%	100.0%

【保護者アンケート結果より】

アンケート結果より

令和4年度 前期 A+B評価が9割に達しなかった項目	令和4年度後期 A+B評価が9割に達しなかった項目
①項目2 (家庭学習の習慣) 84.0%	85.4%
②項目3 (学校や友達についての会話) 86.4%	82.9%
③項目4 (望ましい生活リズム) 77.8%	69.5%
④項目5 (テレビ・ゲーム等のルール) 75.3%	62.2%

A+B評価で9割に達していないのは、項目2 (家庭学習の習慣)・項目3 (学校や友達についての会話)・項目4 (望ましい生活リズム)・項目5 (家庭でのテレビ・ゲーム等のルール) の4点です。項目2については令和4年度前期と比較すると、ご家庭での協力により少し上昇に転じています。項目3・4については、定着が難しい面があり、根気強く指導していく必要があります。外部講師を招聘しての安全教室の開催、定期的な情報モラル教育の推進等、学習指導・保健指導・生徒指導と連携しながら、定着が図られるように取り組んでいきたいと考えています。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

【頂いたご意見より】 貴重なご意見ありがとうございます。頂いたご意見を参考にさせていただきます。

個人名、学年が特定されるものは、個別に対応させて頂いています。なお、不明な点があれば学校までお問い合わせください。

ルールの見直し・明確化

◇よくわからないルールがあって非常に困る。正確に保護者に伝えていただきたい。

◇寒くなりベストを着せているのですが、制服を脱いでベストでいると、ダメだと注意をされたと言っていました。ベストを着るのはOKでも、暑くなって制服を脱いでベストでいるのはダメなのでしょうか。少し厳しいなど感じてしまいました。理由としては、名札が見えないからよくないのかなのでしょうか。

学校のきまりは、児童の規範意識を醸成し、集団生活の秩序や安全を維持するなど、学校を取り巻く社会環境に応じて機能してきています。社会情勢の変化、小学校の統合・中学校との連携等様々な視点で、実態に応じて、また、他校との連携も図り設定しています。また、状況に応じ、見直しも行っていきたいと思えます。ご理解をお願いいたします。不明な点があれば、学校までお問い合わせください。

児童への指導

◇先生の中で、特定の生徒に対して傷つけるような言葉をかけていることを子供から聞いているので、子供達一人一人の個性を否定せずに尊重して関わりを持って欲しいと願っています。

児童との信頼関係を築くためには、自分の用いる言葉について意識することは大切です。教職員は、一人一人の児童の個性を尊重し、教育に携わっています。児童を傷つける言葉かけはあってはならないことであり、そのようなことがあれば指導を改める必要があります。一人一人の思いを理解できるように個に応じた声かけをして、児童のよりよい成長を支援したいと思います。

◇保護者のスケジュール調整必要な行事の連絡が遅い。2ヶ月前には明確にしていきたい。

年間の主な行事は、4月に配布されておりますPTA配布資料にあります。月ごとの行事については前月末配布になっております。授業参観など各種行事の案内は、1か月前に案内しております。コロナ禍で柔軟な対応を求められていることもあり、2か月先までの内容をお知らせできないのが現状です。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染 情報提供について

◇学校でコロナが出て保護者へ連絡回らないのでしょうか。前は連絡きていたのに、学校での状況知りたいです。

学校全体に感染が蔓延しつつある状況、特定の学年で相当数の感染が増える傾向にあり、クラス内感染あるいは学校内感染が疑われる場合において、保護者の方に注意喚起のため連絡いたします。感染ルートが、家庭内等であり既に大事をとって欠席している場合等、学校に影響が及ばないと判断した場合、様子を見て連絡を控えています。誰もが感染者や濃厚接触者になるリスクを負っている状況で、Withコロナの時代へと社会が変わりつつあります。同様に学校の対応も以前と変えていくことが求められています。ご理解をお願いします。

提出物等確認

◇提出書類の期限がわからないことが多く、困ります。高学年になれば、期限日を伝えることができると思いますが、まだ低学年なので、先生からの伝言（期限日を伝えること）ができないことが多く感じるので、最低限、連絡帳に期限日を記入してもらえると嬉しいです。

頂いたご意見を参考に、提出物の確認、期限の設定等、学年の実態に応じて丁寧に進めていきます。

通知表受け渡し

◇通知表は個人情報でもあり先生が直接保護者に手渡しをしなければいけないのではないかと思います。間違えて違う生徒の通知表袋をあけてしまうこともあったり 携帯で写真を撮られたりすることもあるかもしれません。改善よろしく願いいたします。

通知表については、今後直接保護者の方に手渡しすることを共通確認していきます。

その他

◇いつもありがとうございます。学校に楽しく、安心して通えているのも先生方のおかげだと本当に思っています。今後ともよろしく願いします。

◇クラスメイトとの間でのトラブルについて、いつも丁寧に対応してくださりありがとうございます。

◇いつもありがとうございます。駅伝の際も、早朝や放課後など時間を問わず児童の相手をしていただき感謝しております。順位に対し不貞腐れる様子もなく、素直に他校の児童の強さを認め、来年に向けた明るい抱負を語るなど、精神面でも大きな成長を感じさせられました。今後ともよろしく願いします。

◇日頃は親身になってご指導頂きありがとうございます。最高学年としての役割を通して成長させてもらっているように思います。残り少ない小学校生活ですが、今後ともよろしく願い申し上げます。

【内部評価結果より】

◇前期の課題と改善

1 隔週でGIGA タイム・ブロックのふり返しを行い、授業力・指導力の向上に努めている。

25 事前の体調管理・当日の体調チェック、活動の工夫等を講じて宿泊体験学習を実施した。かるた大会・もちつき大会についても活動内容を工夫して実施の方向に動いている。以前の活動に近づけている。

◇後期の課題

10 以前は1・2年でも学期に一回外国語に触れる機会があったので、できればいいと思いました。

階段掲示板や3年以上の教室には、英語表現を掲示して英語に触れる環境を整えている。1・2年でも英語に触れる機会をもてるように今後検討していく。